

今、改めて復興と再生への貢献を誓う

平成 24 年 3 月 7 日

一般社団法人国立大学協会
会 長 濱 田 純 一

未曾有の東日本大震災の発生から間もなく 1 年を迎えます。改めて、東日本大震災により犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

国立大学協会及び各国立大学では、震災発生直後から、被災地における緊急医療活動や教職員、学生ボランティアによる各種復旧活動をはじめとして、それぞれの専門分野を生かして震災からの復興のため多様な活動を展開してきました。

しかしながら、震災が残した爪痕はあまりにも大きく、1 年が経過した今でも、防災や都市計画、通信や環境基盤の再構築、除染活動等の支援、そして心のケアや教育支援など引き続き取り組みが必要な課題が山積しています。

国立大学では、改めて復興と再生に貢献することを誓いたいと思います。また、昨年公表した「国立大学の機能強化」の具現化を目指して、国立大学が一つの「有機的な連携共同システム」として総力を結集し、新たな価値の創出を図りつつ、日本社会の持続的な発展のため全力を尽くしてまいります。